

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
Serve to Change Lives

2021-22年度 RI会長/シェカール・メータ
RI.D2590ガバナー/小倉 正
横浜旭RC会長/北澤 正浩

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NJTS1階/〒241-0821
TEL.045-465-6702/FAX.045-465-6712
http://yokohamasasahirc.cho88.com
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp
例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榎岡田屋3階会議室)
例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



横浜西部病院へフェイスシールド寄贈



横浜市へ医療機器支援



旭ふれあい区民まつり

2022年5月11日 第2461回例会 VOL. 53 No. 23

- 司会 副SAA 岡田 隆
- 開会点鐘 会長 北澤 正浩
- 出席報告

| | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 会員数 | 21名 | 本日の出席数 | 16名 |
| 本日の出席率 | 80.00% | 修正出席率 | 85.71% |

■オンライン出席者

二宮麻理子、宋

■本日の欠席者

田川、中谷、福村

■他クラブ出席者

安藤 (地区)

※故兵藤哲夫会員

■会長報告 北澤 正浩

皆様、こんにちは。今週は雨が多いようです。特に金曜日は強く降る予報もありますのでご注意ください。

北海道の知床半島沖で観光船「KAZU I (カズワン)」の事故ですが、発生からすでに2週間以上経ちましたが、未だに12人の行方がわかっていません。

私は、3年前に社員旅行で、事故が起きたほぼ同じコースで観光船に乗ったことがあります。

海から見る手つかずの大自然に感動し、野生のクマが現れたときはとても興奮したことを思

最後の言葉

あの人は逝って逝ってしまった

あの人は逝って逝ってしまった

もうかえらない

まさしくヨコハマたそがれでした

生前の温情本当にありがとうございました

それではさようなら

(生前本人の書き置き文より)

兵藤哲夫

2022年4月24日 兵藤哲夫は

享年82歳11ヶ月で永眠いたしました

病名は特発性間質性肺炎でした

令和4年4月28日

兵藤明美 (妻)

兵藤東光 (長男)

有限会社ヒョウドウアニマルケア

〒241-0826

横浜市旭区東希望ヶ丘14-9

電話090-3514-1519

誠に勝手ではございますが、故人の遺志により、葬儀は近親者にて執り行いました。なお、お香典ご供花等につきましてご辞退申し上げます。また、ご希望の方は本院4階にて祭壇を設けておりますので、平服にてお立ち寄りください。



兵藤さんの◀死亡通知と▲祭壇

い出します。とても素晴らしい体験で、家族を連れてまた来てみたいと思っていました。まさかこの場所で、このような悲劇が起きるなど、想像もしていませんでした。

今回の事故は観光船を運営している会社の責任が問われています。直接の原因はまだ不明ですが、過去に2度の事故を起こし行政処分を受けても、安全に対する姿勢に改善が行われなかったことが大きな原因だと思います。

私は建設業を営んでいます。建設業というのは数多い業種の中で一番事故が発生する業種で、安全には特に気を付けなければなりません。それでも過去にけが人を出す事故を起こしています。事故が発生した時には全社員で検証を行い、反省し、再発防止への熱は高まりますが、年月が経てば熱が冷め再び安全への意識が緩んでしまうものです。

その為に年に何度か過去の事故を振り返る機会を設け、意識の向上を図りますが、それでも事故につながるヒヤリハットは発生してしまいます。

完全な安全は得ることはできません。それでもいかに安全を高めていかれるかという意識は持ち続けなければなりません。特にお客様の命を預かる仕事であれば、安全をないがしろにすることは許されることではありません。今回の事故は業種の違いはありますが、安全について改めて深く考えさせられました。

本日はクラブ協議会です。よろしくお願いいたします。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○新横浜ロータリークラブ

日時 5月27日(金) 18時点鐘

創立30周年記念式典・祝賀会

■ニコニコBOX

北澤 正浩／東谷さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしております。クラブ協議会もよろしくお願いいたします。

安藤 公一／東谷さんのイニシエーションスピーチ宜しくお願いします。兵藤先生のご冥福をお祈り申し上げます。

市川 慎二／東谷さんのイニシエーションス

ピーチを楽しみます。クラブ協議会もよろしくお願いいたします。

東谷 充／本日は、イニシエーションスピーチをさせていただきます。宜しくお願い致します。

内田 敏／東谷さんのイニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

関口 友宏／①東谷さんのイニシエーションスピーチ楽しみです。②兵藤さんのご冥福を祈り。

五十嵐 正／東谷さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

岡田 隆／東谷さん、本日のイニシエーションスピーチを楽しみます。よろしくお願いいたします。

新川 尚／東谷さん、イニシエーションスピーチを楽しみます。

佐藤 利明・佐藤 真吾／兵藤さんを偲んで。寂しくなります。東谷さん、イニシエーションスピーチを楽しみます。

■イニシエーションスピーチ 東谷 充

皆様こんにちは。本日は、誠に僭越ながら自己紹介をさせていただきます。

私は、1972年7月6日生まれの49歳です。旭区鶴ヶ峰本町に小学校3年生まで住んでいました。

小学校4年生から中学校3年生まで旭区川島町に住み、高校1年生から現在の泉区に引っ越し、結婚してからも実家の近くに住んでいます。

家族構成は、妻と大学1年生の長男、高校1年生の長女、小学校5年生の次男の5人と猫二匹です。一匹はメインクーンという種類の3歳になる猫と、もう一匹は昨年家の庭に迷い込んできて保護した野良猫です。初めは大変でしたが、今ではすっかり懐きました。

私は横浜の地でずっと暮らしており、小学校4年生から6年生まで、今宿にあるボーイスカウトに入団し、スカウト運動を行っていました。中学から高校まではサッカーをやっており、毎日サッカー漬けでした。

最終学歴は、東海大学で、この時もサークル活動ですがサッカーをしていました。就職と同時にサッカーはやめました。今度は車に興味をもち給料のほとんどを車につぎ込みデ



ザイン、パフォーマンスに惚れ込んだマツダのRX-7というスポーツカーに乗っていました。サーキットにも数回行っていました。27歳で結婚と同時に手放しましたが、いずれは、また中古で乗りたいと思っています。現在もですが中年期は、仕事絡みがきっかけでゴルフにはまっていました。しかしここ数年は年数回しかプレーをしていません。

今はまっているのは、ランニングでいずれフルマラソンを走りたいと思っています。

きっかけは、コロナ禍と言いたいところですが、実際は、健康診断でメタボと5年前に診断されたのがきっかけです。今は、怪我で走れず体重はリバウンドしつつあり、目下悩みの種です。因みに、お酒は診断の数値が悪くその時に止めました。

また、YouTubeでたまたま目にしたバイクのYouTuberに興味を持って近々乗ってみたいと思っています。

現在の職業は、建設業の電気工事業を営んでおります。会社は鶴ヶ峰本町にあります。元々は、父親である会長が設立した会社で今年50周年になります。私は、28歳の時に入社しました。それまでは通信メーカーの通信機器開発の仕事をしていました。平成26年の42歳の時に代表に就任し、現在に至っています。代表歴は今年で8年になります。

当社は、NEXCO、港湾、鉄道等のインフラ系プラント建設の電気設備工事を主に行っています。エリアは、関東圏の工事を行っています。

ロータリークラブに入会するきっかけは、2人の会員の方が関わっています。

1人目は、去年初めて仕事でお付き合いをし

ました北澤さんです。北澤さんとは、2年前に横浜信金さんのご紹介で知り合いになりました。

当時、当社は横浜市営地下鉄の電気、建築、空調が合わさった複合案件を受注したのですが、建築、空調の難易度が高く、通常付き合いのある協力会社さんの中では、これらの工事を得意とする会社が無かったため、頭を抱えていました。そのことを横信鶴ヶ峰支店の当時支店長だった方に相談したところ、北沢建設さんなら地元でも有力な企業だから安心して任せられるのではないかとこの事でご紹介頂いたのがきっかけです。

元々、プラント電気設備工事は、電気工事だけでなく、土木、建築や空調など複合で成り立ち、そこに携わるそれぞれの分野の人々で完成します。また、それぞれの分野の人々で、出来栄も大きく変わります。

北澤さんは快く引き受けてくださり、工事も無事に完了し、非常に感謝しております。

2人目は、関口さんです。北澤さんから入会のお誘いを頂いた後、すぐに案内状を当社まで持ってきて頂きました。その関口さんとも実は仕事での取引があります。

関口さんの会社は、当社のはす向かいにあるのですが、関口さんが本社ビルを建設するにあたり、ビルの電気工事を当社が請け負わせて頂きました。関口さんは、発注は地元業者にという事で銀行にお話しされており、関口さんとも銀行を通して知り合いになりました。

当時のご近所とは言えありがたい話ではありますが、何故だろうとその時は思いました。箱物をやる電気工事会社は、それこそ凄いな数があり安い会社は他にもあるからです。

ロータリークラブに入会してまだ間もないですが、理念等を聞き当時関口さんが地元企業に拘ったのは、ロータリーの理想に則った行動も含まれていたのではないかと今では思う所です。

そのお二人が関わるクラブであるならばと思い、今回入会の意思を示しました。

当社の受注する工事は、地方が多く従業員も春先の4月位しか顔を合わせる機会がないぐら

出張で全国を転々としていました。

時代が流れ若い従業員が入社するようになってきた頃、結婚し子供が生まれ家族と一緒にいたい。でも仕事柄中々、家族とは会えない、しかし家族の為に働かなければならない。そのような考えを持つ者が出てきました。その為、現在では横浜エリアの仕事を増やし、出来れば協力会社さんも地元でと考えております。

私も関口さんを見習い、何かあれば地元企業に発注し、お互いに協力し合いながら発展していければと思っています。

私自身、実務に追われる日々で、頭の切り替えが中々出来ずに行動が伴いませんが、出来る限り頑張っていきたいと思いますので、皆様、宜しくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。

■クラブ協議会

▶青少年奉仕委員会／岡田

実績報告として、「ガールスカウト 102 団との清掃活動に参加」他、今年度も引き続き神奈川県立旭高等学校の学校運営協議会の地域連携部会に出席依頼がありましたので、お引き受けいたしました。

▶公共イメージ委員会／田川

今期も残りわずかとなりましたが、委員会として活動らしい活動が出来ていません。例会時にロータリーの友を紹介する事のみで、本来であればより有効的に委員会を進めるべきと思います。新人の入会によりロータリー研修も必要の事と思います。その中でも、コロナウイルス感染の収束のきざしもあり各委員会同様に見える活動が必要とは感じます。

▶会員増強委員会／関口

今期の入会者は、北澤会長ご紹介の東谷会員お一人で、皆さんからの情報は皆無です。極めて困難な状況下ではありますが、一層のご協力をお願い致します。

掛かり付けの医師、取引先、趣味の仲間等に候補者が居たら是非お声掛けください。

▶国際奉仕委員会／五十嵐

国際奉仕としては、現在地区要請のウクライナ支援寄付とは別に、クラブ単独で募金箱 25 個を制作し、各会員事業所等へ置いていただき、寄付をお願いしているところです。5 月中旬に回

収し、寄付を行いたいと思います。

寄付先ですが、元財団奨学生朝倉さんのオーストリアにあるホストクラブを通して現地へ直接寄付と考えておりますが、今のところ朝倉さんから情報が届いておりません。

今月末まで待つて情報がない場合は、R 財団を窓口としたウクライナ支援に寄付をするか、R 財団が紹介する、ウクライナもしくは東欧の幾つかの活動内容から、委員各位を協議し選んで送金したいと考えております。

▶災害対策委員会／増田

令和 4 年 1 月 26 日以降の活動について報告する。

1、災害復興フォーラムの件

3 月 23 日横浜市消防局旭消防署署長古屋明弘氏をお迎えして、災害復興フォーラムを開催した。予め 1 月から、会員に、事業所、自宅での具体的防災対策についてアンケートをとったところ、首都直下型地震あるいは南海トラフ巨大地震に備えてお粗末となる結果に思えたので、急遽佐藤利明会員にお願いして、旭消防署署長に卓話をお願いした。しかし、署長からは、自宅にしる、事業所にしる、大地震の備蓄品を備えている会員が多かったことを評価していただき、叱責を受けることはなかった。

2、業助ネットワーク構築の件

前回報告したように、旭区内各種業界団体へのアンケート実施から考えている。

しかし、福本壘先生にお願いしたアンケート用紙の作成が進んでいない。人頼みではなく、自らの手でアンケート用紙の作成をすることを考えなければ進まないようである。次年度委員会にお願いしたい。

3、フェイスシールドの件

前年度購入したフェイスシールドが段ボール 2 箱分に残っている。今年度委員会としては、無理に捌く必要はないとの意見が多く、保管していただいている佐藤真吾会員には申し訳ないが、次年度迄持ち越す予定である。

4、結輪

ということで、忘れない内にやってくる災害に備えて、今年度末迄、あと 2 か月間の待機が続く。

■次回卓話 5/25 安藤会員